



XT7 AltI-GPS取扱説明書

仕様に詳しくは、モンベルWEBサイト (www.montbell.jp)をご確認くださいか、またはお電話にてお問い合わせください。モンベル カスタマーサービス: 06-6531-3544 フリーコール 0088-22-0031

本製品は専用ソフトウェアを使用すると、トレーニングデータを記録することができます。専用ソフトウェアはモンベルWEBサイトよりダウンロードしてください。http://webshop.montbell.jp/software

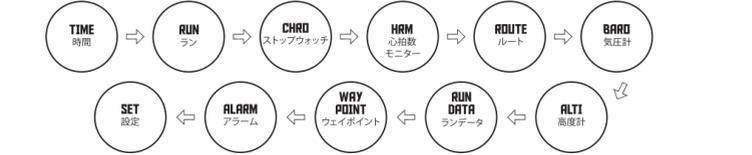
XT7 AltI-GPSの特徴

この度は、Highgear XT7 AltI-GPSをお選びいただきありがとうございます。当社が誇るトップクラスの衛星を利用したナビゲーションシステムにより、速度、距離、ペース、心拍数を測定すると同時に、最新の高度センサ技術を駆使し、高度・気圧に関するデータを提供します。衛星を利用した最新のナビゲーション技術と心拍数をデジタル符号化するトランスミッターを組み合わせた XT7は、高性能で使いやすく、お客様のトレーニングの向上に貢献します。

ナビゲーション: <ul style="list-style-type: none">衛星を利用したナビゲーション技術 (GPS) ウェイポイント:100箇所設定可能 トラックポイント:25,000ポイント保存 <p>高度計: <ul style="list-style-type: none">範囲 2.306 ~ +30.038フィート (703 ~ +9,158メートル) 垂直速度・上昇/降下速度 斜面勾配率 高度差 <p>気圧計: <ul style="list-style-type: none">範囲 8.85 ~ - 32.45 inHg (300 ~ 1,100 mbar hPa) 天気予報アイコン 24時間天気グラフ表示(リコール機能付き) <p>温度計: <ul style="list-style-type: none">単氏または摂氏で表示 範囲 +14 ~ +122 F (-10 ~ +50 C) <p>速度および距離: <ul style="list-style-type: none">速度、距離、ペースを計測 <p>心拍数 (IHR) : <ul style="list-style-type: none">2.4 GHzデジタル周波数対応 chestsトラップ (距離を回避) 3つのラインで構成されるマルチビュー表示 自動またはカスタマイズ設定可能な心拍数ゾーン ターゲット心拍数ゾーンをキープするためのサウンドアラート機能 <p>ストップウォッチ: <ul style="list-style-type: none">最大範囲 100時間 300ラップ/スプリット 50ランタイムロー 総合データグラフリコール 自動ラップ</p></p></p></p></p></p>	開始/ラップ (ST/LAP)	停止/保存 (STP / SAVE)
ライト (LIGHT)	GPS	表示/OK (VIEW / OK)
モード (MODE)		
時間/アラーム: <ul style="list-style-type: none">- 12時間または24時間表示 - 時間/曜日/日付 - デュアルタイムゾーン - 5種類のデリアアラーム <p>その他: <ul style="list-style-type: none">- 操作の簡単なPCソフトウェア - メートル法またはヤードポンド法による表示 - ELバックライト/スーマーELバックリashiテム - 3気圧防水(時計およびチケストストラップ) - USB充電ケーブルによる充電可能なバッテリー(時計) - ユーザーによる交換可能なバッテリー (チケストストラップのみ)</p>		

操作モード

・ **/MODE (モード)** ボタンを押して、操作モードを切り替えることができます。



XT7 AltI-GPS は、衛星を利用したナビゲーションシステムで、24以上の衛星で構成されるネットワークと連動して機能します。ただし、悪天候や高い建物のそば、密林などでは、GPSの精度に影響を受ける場合があります。

時計の充電

XT7 AltI-GPS を初めてご使用になる前に、時計が完全に充電されていることをご確認ください。

注意: 露食や機械を防ぐため、乾いた布で時計の裏面を軽く拭き、充電ケーブルと時計の裏面のコンタクト部に汚れや汗、水、ゴatinaなどが付着していないことを確認してください。

充電ケーブルを時計に接続する

- 充電ケーブルの4つのピンを、時計の裏面にある4つのコンタクト部に接続します。
- ケーブルのUSBコネクタをコンピュータまたは充電デバイスに接続します。
- 適切に接続すると、時計がステータスバー、充電完了率、充電中であることを示すアイコンが表示されます(充電中はこのアイコンに動きが見られます)。

注意:適切に接続できない場合 **[CHECK CHARGER (充電部を確認)]** という文字が表示された場合は、乾いた布で時計の裏面を軽く拭き、クリップを調節して、再度接続を試みてください。

- 充電が完了すると、**[CHARGING COMPLETE (充電完了)]** と表示されます。

バッテリー表示アイコン

時計のバッテリー残量を示す、小さなバッテリーアイコンが様々な画面に表示されます。アイコンが完全に黒い場合(■)、バッテリーの充電率が100%であることを示し、バッテリーが消費されるにつれて黒い部分が減少します(■)。バッテリー残量が減った場合は上記の充電方法に従って、バッテリーを完全に充電します。

GPS機能のオンまたはオフ

注意:野外の閑けた騒音のない場所を見つめます。衛星信号を検知するのに数分かかる場合があります。

注意:バッテリーの寿命を長く保つため、GPS機能を使用しない場合は、**GPS**オフにしてください。

注意:GPS機能が検知されず、またはGPS信号が失われると、ピープ音がなります。

また、GPS信号が失われると、**[LOST GPS SIGNAL (GPS信号が失われました)]** と表示されます。

注意:時計のバッテリー残量が少なくなると、GPSは機能しません。バッテリーが十分に充電されていない場合、点滅している(バッテリーアイコンの横)、**[BATT LOW GPS OFF]** (バッテリー残量がわずかです、GPS機能がオフになります) と表示されます。重要な運動データを失わないようにするため、運動プログラムを開始する前に、バッテリーが完全に充電されていることを確認してください。バッテリーの残量が少なくなると、データを保存できない場合があります。

GPS機能をオンにする

[GPS OFF (GPS機能がオフ)]と画面に表示されるまで、[GPS] ボタンを押し続けず(この画面またはモードからでも可能です)。時計は、自動的に [TIME (時間) モード] になります。

注意:ラン(ストップウォッチ)機能が作動している場合は、**GPS**をオフにすることはできません。**GPS**をオフにする場合はラップ機能を停止し、データを保存してください。

GPS機能をオンにする

GPS機能がオフになっている場合、[GPS] ボタンを一度押すと、どのモードからでもGPS機能を作動させることができます。GPS機能が作動していることを示すステータスバーが表示され、時計は衛星信号の検知作業を開始します。GPSの検知に成功すると、時計は自動的に [RUN (ラン) モード] になります。

注意: GPS機能がオフの場合、**[RUN (ラン)]**、**[CHRONO (ストップウォッチ)]**、**[HRM (心拍数モニター)]**、**[ROUTE (ルート)]**、**[ALTI (高度計)]** モードにする度に、**GPS**機能をオンにするかどうか聞かれます **[GPSとINDOOR (時計の切替え)]**の章を参照してください)

数分経過しても時計が衛星信号を検知できない場合、衛星信号 (GPS) を探し続けろるか、または [INDOOR (屋内)] オプションを選択するが聞かれます。必要な項目がイライトされるまで [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[GPS(オン) または [INDOOR (屋内)] を選択します。[INDOOR (屋内)] を選択すると、自動的に [RUN (ラン)] モードになり、[INDOOR (屋内)] ステータスが確定されます。[GPS] を選択すると、衛星信号を探し続けます。衛星信号が検知されると、自動的に [RUN (ラン)] モードになります。

数分経過しても時計が衛星信号を検知できない場合、衛星信号 (GPS) を探し続けろるか、または [INDOOR (屋内)] オプションを選択するが聞かれます。必要な項目がイライトされるまで [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[GPS(オン) または [INDOOR (屋内)] を選択します。[INDOOR (屋内)] を選択すると、自動的に [RUN (ラン)] モードになり、[INDOOR (屋内)] ステータスが確定されます。[GPS] を選択すると、衛星信号を探し続けます。衛星信号が検知されると、自動的に [RUN (ラン)] モードになります。

注意: GPS機能が作動している状態では、**GPS**をオフにすることはできません。**GPS**をオフにする場合はラップ機能を停止し、データを保存してください。

注意:ラン(ストップウォッチ)機能が作動している場合は、**GPS**をオフにすることはできません。**GPS**をオフにする場合はラップ機能を停止し、データを保存してください。

保証およびサービス

製品の取扱い、メンテナンス方法、保証などに関するご質問は、モンベルカスタマー・サービスまでお問い合わせください。

【輸入販売先】

株式会社モンベル

〒550-0013 大阪南西区新御2-2-2

商品についてのお問い合わせは カスタマーサービスまで

0088-22-0031または tel:06-6531-3544

モンベルホームページ http://www.montbell.jp

中華人民共和国にて印刷・製造
©2012 Implus Footcare, LLC. All Rights Reserved

米国連邦通信委員会 (FCC) 適合宣言

本製品は、FCC規格の Part 15に準拠しています。

次の2つの条件に従って操作します:

- この装置は有害な干渉を引き起こさない。
- この装置は、予想外の動作を引き起こす可能性があるいかなる干渉を受け入れず。

この機器は、FCC規格に準拠していることがテストによって確認済みです。家庭またはオフィスでの使用。FCCによる警告: Implus Footcare, LLCによって明示的に許可されていない変更や改造を行った場合、FCCの規則の下に本製品を使用する権限が無効になります。

GPS (オン) とINDOOR (GPSオフ) の切り替え

[RUN (ラン)]、[CHRONO (ストップウォッチ)]、[HRM (心拍数モニター)]、[ALTI (高度計)] モードの時、GPS (屋内、GPSオン) またはINDOOR (屋内、GPSオフ) 機能を使用するかどうかを確認する画面が表示されます。これらのモードのいずれかへ切り替える度に、どちらのオプションを選択するか確認されます。これらのモードに切り替えると、[GPS] がイライトされ、2秒後に衛星信号を探し始めます。屋内や、衛星信号を検知できない場所で運動をしている場合、[GPS] を選択すると衛星信号を探し続け、バッテリーが消費されますので、[INDOOR (室内) オプションの選択をお勧めします。

INDOOR (屋内) : 速度や距離、ペース、ウェイポイントは衛星データをもとに計算されるため、[INDOOR] モードになっている場合、これらの数値の情報は記録されません。なお、心拍数データ、消費カロリー、合計運動時間、合計上昇/降下距離 (該当する場合は) は、すべて記録されます。

GPS
GPS衛星の信号接続を通じて得られた速度、距離およびペースに関するデータは、最大限に活用できるよ、復立つ情報に変換されます。
Exercise Timer (ストップウォッチ) を作動させると、5秒毎にトラックポイントが自動的に記録され、衛星データをサンプリングします。時計のデータをコンピュータにアップロードすると、それぞれトラックポイントが表示され、運動の進捗を評価できます。ウェイポイントは必要に応じて手動で時計に入力できる座標です。

ウェイポイントの設定

XT7では、最大100のウェイポイントを設定することができます。時計の画面またはマップで(データをコンピュータにアップロードした場合)、保存したウェイポイントを確認することができます。

ウェイポイントとは?

XT7では、ウェイポイントと呼ばれる、特別な座標の設定を保存することができます。ウェイポイントは、再度訪れる可能性がある場所を (例:車、キャンプサイト、お気に入りの場所など)、手動で時計に記憶させることができるクレーションのことをいいます。

注意:ウェイポイント機能は、GPS機能がオン(の状態)で、衛星信号に接続された場合にのみ利用可能です。

ウェイポイントを設定する

情報を管理しやすくするために、各ウェイポイントに名前をつけることができます。ウェイポイントにカスタマイズした名前をつけない場合、入力した日付に2桁の数字(その日を入力されたウェイポイントの順番を示します)を組み合わせたデフォルト名が保存されます。(例:もし日付が1月1日の場合、その日の最初に入力されたウェイポイントのデフォルト名は「040101」になります。16個目のウェイポイントのデフォルト名は「040116」になります。)

- GPS機能が作動している状態で、画面に位置情報(ウェイポイント番号 (WP001-WP100)、衛星座標(経度および緯度)) が表示されるまで、[LIGHT (ライト)] ボタンを押し続けず(この画面からでも構いません)。
- GPS機能が作動していない場合、**[GPS NOT AVAILABLE (GPS機能が利用できません)]**または **[GPS OFF (GPS機能がオン)]** と表示されます。
- 画面が自動的に編集モードになり(点線が画面の下部に現れます)、ウェイポイントに名前をつけることができます。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンと [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンで数字を変更できます (0 ~ 9の数字、またはIA ~ Zのアルファベットを選択できます) 。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンでカーソルを動かすことができます。
- 必要な名前を入力した後、[MODE (モード)] ボタンを押して確定すると、時計はその前のモードに戻ります。

ウェイポイントの表示と編集

注意:**[WAYPOINT]** (ウェイポイント)] モードの状態で、60秒間ボタンが押されないと、自動的に **[TIME (時間)]** モードになります。

注意:**[MODE (モード)]** ボタンを押すと、設定手順を終了し、必要なモードに移ることができる。

注意:正確な位置座標が分からない場合は、経度/緯度データを編集しないことをおすすめします。

- 保存したウェイポイントを表示するには、[WAYPOINT (ウェイポイント)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押すと、保存したウェイポイントの切り替えことができます。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、次のウェイポイントのサブモードに移ることができます:[GOTO (移動先)]、[VIEW (表示)]、[EDIT (編集)]、[DELETE (削除)]、[EXIT (終了)]
- ウェイポイントの座標を表示するには、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して [VIEW (表示)] モードに切り替えます。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[VIEW (表示)] モードになります。終了するには、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンをもう一度押します。
- 名前や位置情報を編集する場合は、[STP/SAVE (停止/保存)] または [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して [EDIT (編集)] に切り替えます。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[EDIT (編集)] モードになります。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押すと、[NAME (名前)] と [LOCATION (位置)] を切り替えることができます。必要な方をハイライトして、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押します。
- 項目を変更する場合は、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押します。次の項目にカーソルを移動させる場合は、[VIEW/OK (表示/OK)] を押します。
- すべての項目を編集したら、[MODE (モード)] ボタンを押して、ウェイポイントの設定メニューに戻ります。

ウェイポイントを削除する

個々のウェイポイントを削除する場合:

- [WAYPOINT (ウェイポイント)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[DELETE (削除)] の文字が選択されるまで保存したウェイポイントを切り替え、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[DELETE ALL (すべて削除)] サブモードになります。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押すと、[NO (いいえ)] と [YES (はい)] を切り替えることができます。必要な方を選択して、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押します。
- 保存したすべてのウェイポイントを削除する場合:
 - [WAYPOINT (ウェイポイント)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押します。
 - [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[DELETE (削除)] の文字が選択されるまで保存したウェイポイントを切り替え、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[DELETE ALL (すべて削除)] サブモードになります。
 - [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[DELETE (削除)] が選択されるまでサブモードを切り替え、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[DELETE (削除)] サブモードになります。
 - [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押すと、[NO (いいえ)] と [YES (はい)] を切り替えることができます。必要な方を選択して、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押します。

ウェイポイントに移動する

XT7にはGoTo(移動先) サブモードがあります。[GoTo (移動先)] サブモードでは、「移動先のウェイポイントを選択し、目的地までの距離、現在の位置、速度、運動時間およびトラックマップを表示することができます。
注意:この機能を利用するには、GPS機能が作動している必要があります。
注意:GoTo機能がアクティブになると、画面に小さな矢印のアイコンが表示されます。

- [WAYPOINT (ウェイポイント)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、保存したウェイポイントの中で「移動先」に指し示したいウェイポイントを選択し、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[GOTO (移動先)] が選択されるまでサブモードを切り替え、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[GOTO (移動先)] サブモードになります。エクササイズタイマー(ストップウォッチ) が自動的に2秒間表示され、その後[GOTO (移動先)] サブモードの画面に変わります。

ウェイポイントに移動する

XT7には、GoTo(移動先) サブモードがあります。[GoTo (移動先)] サブモードでは、「移動先のウェイポイントを選択し、目的地までの距離、現在の位置、速度、運動時間およびトラックマップを表示することができます。
注意:この機能を利用するには、GPS機能が作動している必要があります。
注意:GoTo機能がアクティブになると、画面に小さな矢印のアイコンが表示されます。

- [WAYPOINT (ウェイポイント)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、保存したウェイポイントの中で「移動先」に指し示したいウェイポイントを選択し、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[GOTO (移動先)] が選択されるまでサブモードを切り替え、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押すと、[GOTO (移動先)] サブモードになります。エクササイズタイマー(ストップウォッチ) が自動的に2秒間表示され、その後[GOTO (移動先)] サブモードの画面に変わります。

/VIEW/OK (表示/OK) ボタンを押すと、別の **[GOTO (移動先)]** 画面オプションに切り替わります。

注意:移動先の場所に近づくと、ピープ音が鳴り始めます。目的地までの距離がおよ**0.02マイル(約32m)**になると、**[ARRIVE DESTINATION (目的地に到着)]** のメッセージが流れ、ピープ音が大きくなります。

注意:目的地の道を過ぎると、画面に小さな矢印 ← が現れ、点滅します。

注意:**[GOTO (移動先)]** サブモードがアクティブな状態で **[RUN (ラン)]** モードに切り替えると、**[GOTO (移動先)]** 画面オプションに加えて、**[RUN (ラン)]** モード内の対応するサブモードが表示されます。このオプションは、**[RUN (ラン)]** モードでのみ利用可能です。

ラップ数を記録する

注意:**XT7**は、最大300ラップ、50ランまで記録・保存できます。

- 注意:ランデータは「先入れ先出し」ペースで保存されるため、5 0 ランを超えると、古いランデータから順に削除されます。
- [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押すと、ラップ数が記録されます。
- 注意:画面の上部にラップ数、中央にラップタイム、下部に合計運動(ラン)時間が5秒間表示されます。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンを押すと、エクササイズタイマー(ストップウォッチ) を停止または一時停止できます。
- [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押すと、エクササイズタイマー(ストップウォッチ) が再始動します。

ランを記録する

ランを記録するには、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンを押してエクササイズタイマーを停止し、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンを5秒間押し続けると、データが保存(記録)されます。

自動データ記録

XT7では、エクササイズタイマー(ストップウォッチ) が作動している限、(衛星およびセンサーによるサンプリングを通じて)様々な種類のデータが収集・記録され、分かりやすく便利な情報に変換されます。

注意:心拍数データは、心拍数トランスミッターが適切に装着され、心拍数モニターが作動している場合のみ記録されます(心拍数データの設定の章を参照してください)。

その他のあらゆるデータは、トラックポイントと呼ばれる自動サンプリングシステムによって記録されます。

トラックポイントとは?

注意:トラックポイントは、エクササイズタイマー(ストップウォッチ) が作動している間のみ記録されます。

トラックポイントは、5秒毎に自動的に記録されるデータです。(GPSとエクササイズタイマーが作動している状態で) 記録される情報には以下を含みます:トラックポイント番号、日付、総時間、経過時間、合計運動時間(時間)、距離、速度、ペース、心拍数 (心拍数トランスミッターを装着している場合)、消費カロリー、合計上昇/降下距離(走行を停止して保存すると、XT7は自動的にデータ (最大60時間まで) を時計に記録・保存します。コンピューターに情報をアップロードすると、保存したデータを表示することができます (XT7 AltI-GPS SystemのリンクについてはHighgearのホームページ(www.highgear.com)をご確認ください)。

トラックポイントのメモリを確認する

[RUN (ラン)]、[CHRONO (ストップウォッチ)]、[HRM (心拍数モニター)]、[ROUTE (ルート)]、[ALTI (高度)] モードでは、トラックポイントメモリの残量を確認することができます。GPSおよびバッテリーの通知表示の最後に次のアイコンが自動的に画面に表示されます。

時間、日付、アラームの設定

時間/アラームの設定には以下を含みます:アラーム(5種類のデリアアラーム)、タイム1、タイム2、2時間フォーマット。

注意:データの設定中、6 0秒間ボタンが押されないと、自動的に **[TIME (時間)]** モードになります。
注意:設定手順を終了する場合は、**[MODE (モード)]** ボタンを押して必要なモードに設定してください。

時間を設定する(タイム1またはタイム2)

XT7はデュアルタイム機能を提供しています。時間は手動で特定の仕様に設定するか、または特定の都市の時間に自動的に設定することができます。利用可能な都市/ロケーションのリストについては、www.highgear.comをご確認ください。

- [SET (設定)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押して、[TIME (時間)] が選択されるまで、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押します。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、時間の設定モードにします。
- [TIME (タイム1)]または [TIME 2(タイム2)] が選択されるまで、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押します。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、選択した時間の設定モードにします。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、[AUTO (自動)] (世界の特定の都市に時間を設定する) または [MANUAL (手動)] (特定の仕様に時間を設定する) のいずれかを選択し、[VIEW (表示)]、[EDIT (編集)]、[VIEW (表示)]、必要なオプションを選択します。

[AUTO (自動)] を選択した場合:

注意:このオプションを利用するには、**GPS**機能が衛星信号に接続されている必要があります。**[AUTO (自動)]** オプションをアクティブにすると、**GPS**信号によって時間が自動的に更新されます。

- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、希望する都市を選択します。
- 注意:利用可能な都市/ロケーションのリストについては、**www.highgear.com**をご確認ください。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、[DAYLIGHT SAVINGS TIME (サマータイム)] 設定に移動します。
- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、サマータイム機能をオンまたはオフにできます。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、表示フォーマット設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、希望する表示フォーマット(12時間または24時間)を選択します。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、選択したデータを確定します。時計は [SET (設定)] メニューに戻ります。

[MANUAL (手動)] を選択した場合:

- [STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、時間を設定します (時計が1 2時間フォーマットに設定されている場合、AM (午前) を示す「A」またはPM (午後) を示す「P」時間の値の左側に表示されます)。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、「分」の設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、「分」を設定します。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、「秒」の設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、「秒」の値をゼロリセットします。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、「年」の設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、「年」を設定します。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、「月」の設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、「月」を設定します。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、「日」の設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、「日」を設定します。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、表示フォーマット設定に移ります。[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押して、希望する表示フォーマット(12時間または24時間)を選択します。
- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押して、選択したデータを確定します。時計は [SET (設定)] メニューに戻ります。

注意:上記の手順を繰り返して、タイム1とタイム2の両方を設定してください。

時間の画面表示オプション

XT7の[TIME (時間)] モードには、8つの表示オプションがあります(T1とT2をそれぞれ4つの表示オプションがあります)。

注意:アラーム機能がアクティブな場合、**[TIME (時間)]** モードの最後の画面に小さな音符のアイコンが表示されます(T1とT2)。

注意:GPS機能が作動している場合、すべてのモードで縦のバーのアイコンが表示されます。**GPS**機能がオフになっている場合、すべてのモードで画面の右上に**[PH]**が表示されます。

注意:自動タイムが選択されている場合、**[TIME (時間)]** モードの最初の画面に都市のコードが表示されます(T1およびT2)。T1とT2の両方で手動タイムが選択されている場合、すべての画面で都市コードは表示されません(T1/T2を除く)。

- [MODE (モード)] ボタンを押して、[TIME (時間)] モードにします。

- [VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを5秒間押し続けると、T1とT2の切り替えができます。
- 希望するタイムゾーン(T1またはT2)を選択したら、[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを素早く押して、画面オプションを切り替え、MODE (モード) ボタンを押して選択を確定します。



注意:**[TIME (時間)]** モードでは、**[STP/SAVE (停止/保存)]** ボタンを押して、**[BARO (気圧計)]** モードに素早く移動することができます。

注意:**[TIME (時間)]** モードでは、**[MODE (モード)]** ボタンまたは **[ST/LAP (開始/ラップ)]** ボタンを押して、**[RUN (ラン)]** モードに移ることができます。

アラームを設定する

XT7では、5種類の独立したデリアアラームを設定することができます。

- [SET (設定)] モードになるまで [MODE (モード)] ボタンを押して、[ALAR (アラーム)] が選択されるまで、[STP/SAVE (停止/保存)] ボタンまたは [ST/LAP (開始/ラップ)] ボタンを押します。[VIEW/OK (表示/OK)] ボタンを押

